

2018年度 秋入学
2019年度 春入学

甲南大学法科大学院

(法学研究科法務専攻)

社会人特別選抜

入学試験要項



甲南大学

目 次

1. 趣 旨	1
2. 入学定員	1
3. 募集人員	1
4. 出願資格	1
5. 入学資格審査	2
6. 出 願	3
7. 受 験	5
8. 選 考	7
9. 合格発表	9
10. 入学手続	9
11. 納付金等	10
12. 学習奨励のための給付奨学金	11
13. 学費免除について	12
14. 併願者の取扱い	12
15. そ の 他	12
病気や障がい等のある方への受験上の配慮および修学上の配慮について	13
システム処理に伴う文字の取扱いについて	13
個人情報取扱いについて	13
入学志願票記入上の注意事項	14
出願書類（本法科大学院所定用紙）一式	

日程一覧

入試制度	出願期間	方式	コース	試験日	合格発表	入学手続期間
5月選抜入試 (2018年度秋入学)	2018年 4月17日(火) ～4月23日(月) (23日消印有効)	本学入試 (西宮)	既修者コース 未修者コース	5月13日(日)	5月25日(金)	(一括) 8月31日(金) ～9月6日(木)
12月選抜入試 (2019年度春入学)	2018年 11月8日(木) ～11月14日(水) (14日消印有効)	本学入試 (西宮)	既修者コース 未修者コース	12月2日(日)	12月8日(土)	(第1次) 12月10日(月) ～12月13日(木) (第2次) 3月4日(月) ～3月8日(金)
2月選抜入試 (2019年度春入学)	2019年 1月18日(金) ～1月25日(金) (25日消印有効)	本学入試 (西宮)	既修者コース 未修者コース	2月17日(日)	2月28日(木)	(一括) 3月4日(月) ～3月8日(金)

1. 趣 旨

(1) 甲南大学法科大学院（以下、本法科大学院）は、出身学部の如何を問わず、有職社会人としての社会的経験を有する者であって、次の能力・資質がある者の入学を求めます。

①本法科大学院における履修の前提として要求される判断力・思考力・分析力・表現力等の資質を備えている者。

②既修者については、以上に加えて法律基本科目に関する基礎的な知識を修得している者。

(2) 受験にあたり、本法科大学院の次の基本姿勢を十分に理解することが望まれます。

○本法科大学院は、甲南大学（以下、本大学）が経済界に有為な人材を養成してきた伝統を生かして、日本の社会経済をリードする、広い意味での「ビジネス」に関わる法律実務を担う法曹、すなわち「ビジネスに強い『甲南ローヤー』」の養成を目指します。本法科大学院のカリキュラム編成、学習指導、キャリア形成支援その他様々な取り組みは、法曹人が身につけるべき基礎力の涵養を前提にした上で、この目的に沿って実施します。

○本法科大学院は、入学試験として各種の選抜方法を実施するが、全体として、公平性・開放性・多様性に配慮しながら、本法科大学院の上記の目的にふさわしい者の選抜を行うものです。

○本特別選抜入学試験の既修者コースについては、有職社会人であって、現に司法試験または司法試験予備試験の学習を続けている等、既修者としての適性がある者について選抜するものです。

本特別選抜入学試験の未修者コースについては、すでに長く一定の職についており、将来インハウスローヤー等として活躍することが見込まれる有職社会人について、そうした職務経歴と知識等を評価し、さらに口頭試問等の結果を踏まえて選抜するものです。出身学部の如何を問わず、有職社会人として会社等の組織で時間をかけて熟成した多様な知識、経験などの様々な実績を評価するものです。

2. 入学定員

法学研究科 法務専攻 20名

(注) 上記の入学定員は、一般入学試験（A日程・B日程・C日程）及び社会人特別選抜入学試験（5月・12月・2月）の各募集人員を合わせたものです。

3. 募集人員

法学既修者（2年短縮型）コース 若干名

法学未修者（3年標準型）コース 若干名

(注) 5月実施の入学試験においては、2018年度秋入学（2018年9月17日の入学をいう。以下同じ。）のみ募集します。12月・2月実施の入学試験においては、2019年度春入学（2019年4月1日の入学をいう。以下同じ。）を募集します。

4. 出願資格

次の(1)及び(2)の条件を満たす者

(1) 既修者コース、未修者コース志願者は、それぞれ次の要件を満たすこと

①既修者コース志願者

出願時並びに入学時に有職社会人であること、及び出願時までに通算3年以上の職務経歴

があること（但し、主夫/主婦を除く）。

②未修者コース志願者

出願時並びに入学時に有職社会人であること、及び出願時まで継続して5年以上同一の会社・自治体・団体等の組織で勤務している者であること。

(2) 次のいずれかの要件に該当する者

①大学を卒業した者。但し、12月、2月実施の入学試験においては2019年3月末日までに卒業見込みの者を含む。

②独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者

③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

⑤我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

⑥専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

⑦文部科学大臣の指定した者

⑧入学時に、大学に3年以上在籍または外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本法科大学院が認めた者

⑨学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本法科大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

⑩個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本法科大学院が認めた者で、22歳に達した者

注) ⑦の資格によって出願資格の認定を希望する者は、あらかじめ本法科大学院事務室まで問い合わせの上、入学資格審査に必要な書類を入手し、出願開始日の1ヵ月前までに提出すること。⑧～⑩に関しては、下記「5. 入学資格審査」参照のこと。

5. 入学資格審査（「4. 出願資格」（2）⑧～⑩について）

秋入学、春入学出願者の入学資格審査について、次のとおりとします。

(1) 出願にあたり、上記「4. 出願資格」記載の（2）⑧～⑩項の入学資格について、事前に審査を希望する者は、「出願資格申請書（本法科大学院所定用紙）」の他に、下記（2）（3）（4）いずれかの出願資格の要件を充足し、または証明する書類などを提出してください。この場合、あらかじめ本法科大学院事務室まで問い合わせの上、入学資格審査に必要な書類を入手し、出願開始日の1ヵ月前までに提出するものとします。出願資格の有無については、以上の提出書類に基づいて本法科大学院が行います。

(2) 上記「4. 出願資格」（2）⑧にいう「所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本法科大学院が認めた者」とは、入学時に次の成績を収めていることを言います。

ア. 現に在籍しているか、前に在籍したことのある大学において、100単位以上の単位を修得し、かつ、学部成績が下記の計算式に当てはめた結果、その数値が12.5以上である場合

* (計算式)

提出された学部成績のうち、本法科大学院でのA評価相当以上（秀または優）の科目数を総取得科目数で除したものに25を乗ずる（小数点第2位以下切り捨て）。

【算出例】30（A評価以上の科目数）÷60（総取得科目数）×25＝12.5

イ、なお、出願時には上記の要件を満たしていない場合、本法科大学院入学時までこれを充足することが可能と判断できる学習計画を示す資料（履修中の科目が記載された時間割など）を提出してください。この場合、入学時まで上記の要件を充足していることを証明する資料をあらためて提出してください。要件の充足ができない場合には、入学を認めません。

- (3) 出願資格(2)⑨にいう、「本法科大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者」とは、上記(2)の要件を充足しており、その後入学した大学院における成績が優秀であることを言います。この場合、出願時において次の資料を提出し、あらかじめ審査を受ける必要があります。

①上記(2)の要件を充足することを証明する資料

②大学院における学業成績を証明する資料（この場合、学位論文や公表した論文などを含む。）

- (4) 出願資格(2)⑩にいう「大学を卒業した者と同等以上の学力があると本法科大学院が認められた者」であるか否かについては、以下の要素を考慮して、出願の時点において判断します。

①大学において修得した単位の状況

②専修学校、各種学校等の課程の修了などの学修歴

③旧制諸学校で修了した課程の内容

④社会における実務経験や取得した資格等

⑤外国語の能力を示す資格または経歴等

6. 出 願

(1) 出願期間

①5月選抜入試：4月17日（火）～4月23日（月）（23日消印有効）

②12月選抜入試：11月8日（木）～11月14日（水）（14日消印有効）

③2月選抜入試：1月18日（金）～1月25日（金）（25日消印有効）

(2) 出願書類

①入学志願票（本法科大学院所定用紙）

②大学の卒業（見込）証明書

現在、大学院に在籍する者は、大学の卒業証明書と大学院の修了見込証明書を提出してください。修了見込証明書が提出できない者は、在籍している大学院の在学証明書を提出してください。

③大学の成績証明書

当該大学に在籍した期間に単位を修得したすべての科目の成績が記載されたもの。大学に編入学している場合は、以前に在籍していた大学の成績証明書も併せて提出してください。

- ④志望理由書（本法科大学院所定用紙）
- ⑤出願書類（出願資格・付加点）調査票（本法科大学院所定用紙に本人が署名・捺印したもの）
- ⑥職務経歴書
- ⑦国家資格を証明する資料（コピー可）

【既修者コース志願者で該当する者】

- ⑧司法試験または予備試験のいずれかの成績（司法試験の場合は、本法科大学院入学試験受験日から過去5年間以内に受験したもの。予備試験の場合は、本法科大学院入学試験受験日から過去2年間以内に受験したもの。コピー可）

【未修者コース志願者で該当する者】

- ⑨修士・博士・専門職の学位証明書、博士課程単位取得満期退学または研究指導認定退学の証明書
- ⑩外国語能力を証明する資料（コピー可）

（注）1. 証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一人であることが確認できる公的書類を提出してください。（コピー可）

- 2. ②項について、卒業証明書を提出する場合は、学位が明記されているものを提出してください。学位の記載がない場合、学位記等取得学位が分かる証明書（コピー可）をあわせて提出してください。
- 3. ②③⑨項について、複数の大学・大学院を卒業（修了）または卒業（修了）見込みの場合は、主たるもののみ提出してください。
- 4. ⑥項について、付加点とされる内容については、「8.選考」②のうち、既修者コース、未修者コースそれぞれの「出願書類による付加点の内訳」の項目を参照してください。なお、可能であれば企業等が発行した職務経歴を証明する資料を添付してください（任意提出）。
- 5. 出願書類の内容に虚偽の事実が含まれていた場合は、入学後であっても、入学許可が取り消される場合があります。

(3) 入学検定料

5,000円

年度内入試複数出願可

入学検定料5,000円を納入すると、2018年度中に実施する一般入学試験（A日程・B日程・C日程）の未修者コース及び既修者コースと、社会人特別選抜入学試験（5月選抜・12月選抜・2月選抜）の未修者コース及び既修者コースすべてを受験できます。ただし、併願については、「14. 併願者の取扱い」を必ず参照してください。

納入方法と領収書保管

納入方法は次のとおりです。

- ①入学検定料は、「電信扱い」が利用できる銀行・信用金庫等の窓口から振り込んでください。
- ②現金自動入出機（ATM）及びネットバンキングからの振込みはしないでください。
- ③本法科大学院所定の入学志願票に必要事項を記入し、切り離さず銀行窓口へ提出してください。
- ④振込後、A・D票に取扱銀行の収納印があることを確認してください。
- ⑤D票は領収書です。同一年度内に実施される一般入学試験及び社会人特別選抜入学試験を再度出願する場合は、領収書のコピーの提出が必要です。志願者自身が大切に保管してください。
- ⑥納入された入学検定料は、返還しません。

(4) 出願方法

本法科大学院所定封筒に封入し、簡易書留速達で郵送してください。

なお、本法科大学院所定の出願封筒が入手できない場合は、市販の角2封筒を使用して本学アドミッションセンター宛、簡易書留速達で郵送してください。

7. 受 験

(1) 受験票

出願書類受理票は、5月選抜は5月7日(月)、12月選抜は11月26日(月)、2月選抜は2月11日(月)に発送する予定です。届かない場合は、下記未着問合せ日にアドミッションセンターまで連絡してください。それ以前の問合せには一切応じられません。

	5月選抜	2018年5月10日(木)	10時～16時
未着問合せ日	12月選抜	2018年11月29日(木)	10時～16時
	2月選抜	2019年2月14日(木)	10時～16時

(2) 受験上の注意事項

- ①受験票を忘れた場合は、係員に申し出てください。
- ②各試験開始時刻の10分前までに所定の教室に入室し、着席しておいてください。
- ③筆記試験開始30分経過後の遅刻者は受験できません。口頭試験の場合は試験開始の10分前を集合時間とします。集合時間から30分経過後の遅刻者は受験できません。
- ④携帯電話やスマートフォン等の音の出る機器は、試験室に入室する前に電源を切ってかばんに入れておいてください。
- ⑤試験時間中の途中退室は認めません。試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて係員の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、試験室以外での受験はできません。また、一時退室に要した時間については、試験時間の延長は認めません。
- ⑥試験時間中に机の上に置けるものは、受験票、時計(計時機能だけのもの)、鉛筆、蛍光ペン、消しゴム、ボールペン、万年筆です。これら以外の所持品は足元に置いてください。
- ⑦答案は、黒ボールペン(ただし、フリクション等の消せるボールペンは不可)または黒インクの万年筆で記入してください。これら以外で記入された答案は、無効となります。
- ⑧昼食が必要な場合は、できるだけ持参してください。
- ⑨試験時間中は、係員の指示に従ってください。

(3) 入学試験の実施に関して

甲南大学では、入学試験の実施に関し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

①受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- 生活騒音(航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の発する音(咳・くしゃみ・ためいき・鼻をすする音・消しゴムを使用する際の音等)、電子機器類の鳴動、廃品回収や物売りの類、イベントや選挙等のアナウンス、通過する緊急車輛のサイレン等)が発生した場合でも、原則として特別な措置はとりません。

- 試験時間中に電子機器類の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく係員が発生源となったものを試験室外に持ち出し、試験場本部で保管することがあります。
- 机、椅子、空調、音響設備等の試験室による違いは一切考慮しません。
- 試験時間中に、係員が試験実施上必要な指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。
- 他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、及びその可能性があるとして複数の係員が判断した場合、別室受験を求めることがあります。

②不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、感染症の流行、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更すること、また休憩時間を調整することがあります）、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害について本学は何ら責任を負いません。

試験の延期等の緊急事態が生じた際の本学から受験生への連絡は本学ホームページ（<http://www.konan-u.ac.jp>）上で行います。

感染症に罹患し、入学試験を欠席した場合の入学検定料返還について

(1)試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、ノロウィルス、麻疹、風疹等）に罹患し治癒しておらず、他の受験生や監督者等に感染する恐れがある場合は、入学試験の受験をお断りしています。

(2)上記(1)により本学入学試験を欠席する場合は、当該入学試験（欠席日分）にかかる入学検定料を返還しますので、次の要領で手続きを行ってください。

①入学検定料返還の対象者

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、ノロウィルス、麻疹、風疹等）にかかり、治癒していないために入学試験を欠席した志願者。ただし、試験科目を1つでも受験した場合は、返還の対象とはなりません。

②入学検定料返還の申請方法

(A)下記の日時に電話をしてください。

受付日：欠席する試験当日

受付時間：9：00～15：00

TEL：078-435-2319（甲南大学アドミッションセンター）

（注）上記日時に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います。

（入学検定料の返還はしません。）

(B)以下の申請書類を提出してください。

①入学検定料返還申請書〈本学指定様式〉

※電話による申請受付後に本学より郵送します。

②診断書（以下の内容が記載されているもの）

病名：学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名

加療期間：欠席した試験日が含まれているもの

8. 選 考

(1) 試験日・試験地

入試制度	方式	コース	試験日	試験地	試験場
5月選抜入試 (2018年度秋入学)	本学入試	既修者コース 未修者コース	5月13日(日)	本学(西宮)	甲南大学 西宮キャンパス
12月選抜入試 (2019年度春入学)	本学入試	既修者コース 未修者コース	12月2日(日)		
2月選抜入試 (2019年度春入学)	本学入試	既修者コース 未修者コース	2月17日(日)		

〔甲南大学西宮キャンパス〕

西宮市高松町8-33

「神戸三宮」より……14分

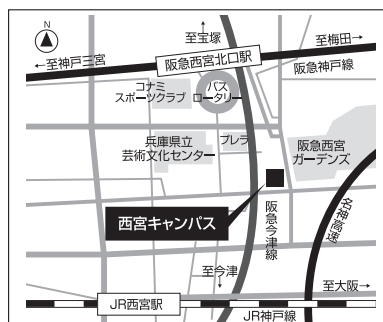
「大阪梅田」より……18分

「なんば」より……29分

阪急各線「西宮北口駅」下車徒歩約3分

JR神戸線「西宮駅」下車バスで約5分

あるいは徒歩約13分



(2) 選考方法・試験科目・配点・試験時間

既修者コース・未修者コースごとに試験結果及び出願書類により選考します。

①既修者コース 試験科目・配点・試験時間

入試制度	試験科目等	配点	試験時間	
5月選抜 (2018年度秋入学)	憲法 刑法	2科目400点 (各200点)	10時00分～ 12時00分	120分
	民法 商法	300点 (民法200点・商法100点)	13時00分～ 15時00分	120分
12月選抜 2月選抜 (2019年度春入学)	民事訴訟法 刑事訴訟法	2科目200点 (各100点)	15時30分～ 17時30分	120分
	出願書類(付加点)	350点	—	—
	合計	1250点		

- (注) 1. 専門筆記試験の各科目のうち、憲法・刑法・民法・商法については、各配点の60%の得点を合格最低基準点とし、民事訴訟法及び刑事訴訟法については、各配点の50%の得点を合格最低基準点とします。
2. 専門筆記試験のいずれか1科目でも合格最低基準点に満たない得点の科目がある場合は、不合格とします。
3. 民事訴訟法の出題範囲は、処分権主義、弁論主義などの民事訴訟法の基本原則とそれに関連する問題、第一審手続(ただし、複数請求訴訟と、訴訟参加・訴訟承継を含めた複数当事者訴訟は対象外)とします。
4. 専門筆記試験では、六法を貸与します。
5. 志望理由書について、法曹養成の趣旨及び理念並びに本法科大学院の教育理念等に反するような場合などにおいて、不合格とすることがあります。

◆既修者コース 出願書類による付加点の内訳

付加点対象項目	付加点	付加点の基準	対応出願書類
ア.職務経歴	10点	出願時までには総務、人事、法務など、実質上、法律的業務に通算3年以上従事している者	⑥
イ.国家資格	40点	日本において国の所管により認定・登録が行われる法律系、法務系の資格を持つ者	⑦
ウ.司法試験又は予備試験のいずれかの成績	300点	<p>司法試験で論文試験が採点の対象となった場合、または予備試験の論文試験まで受験した場合、以下の方式によってその成績を加算します。審査対象とするのは、司法試験の場合は、本法科大学院入学試験受験日から過去5年間以内に受験した試験とします。予備試験の場合は、本法科大学院入学試験受験日から過去2年間以内に受験した試験とします。</p> <p>上記の期間内において、いずれか任意の年の試験成績を提出するものとします。</p> <p>(ア)：司法試験の場合には、成績を提出する年に合格とされた総合点の累計割合を基準とします。</p> <p>(イ)：予備試験の場合には論文試験の合格とされた得点の累計割合を基準とします。</p> <p>(ウ)：いずれも小数点以下を切り捨てて計算します。</p> <p>(エ)：それぞれ基準となる合格点の累計割合に対して、受験する者の持ち点が、下記の分布の範囲内にあるとき、各指定の点数を加算します。</p> <p>①下位方向に、20%を足した範囲内までに分布する場合 300点 ②下位方向に、21%から35%までを足した範囲に分布する場合 200点 ③下位方向に、36%を足した累計割合よりさらに下方に分布し、累計割合全体の最下位から15%以上の範囲に分布する場合 100点</p>	⑧

- (注) 1. 専門筆記試験の得点と、出願書類による付加点を総合して合否判定を行いません。
 2. 上記ア.の「職務経歴」を申請する場合、職務経歴書所定欄にその内容を記すものとします。できる限り辞令・名刺など根拠となる資料を提出するようにしてください。

②未修者コース 試験科目・配点・試験時間

入試制度	試験科目等	配点	試験時間
5月選抜 (2018年度秋入学)	口頭試問	50点	9:30~
12月選抜 2月選抜 (2019年度春入学)	出願書類(付加点)	50点	—

- (注) 1. 当日提示する課題文章及び志望理由書について口頭試問を実施します。
 2. 志望理由書について、法曹養成の趣旨及び理念並びに本法科大学院の教育理念等に反するような場合などにおいて、不合格とすることがあります。

◆未修者コース 出願書類による付加点の内訳

付加点対象項目	付加点	付加点の基準	対応出願書類
ア.学部成績	最高5点	提出された学部成績のうち、A評価以上（秀または優）の科目数を総取得科目数で除したものに5を乗ずる（端数が出た場合、小数点以下切捨て） 【算出方法例】 $30(A評価以上の科目数) \div 60(総取得科目) \times 5 = 2.5 \rightarrow 2$	③
イ.職務経歴	最高25点	出願時まで継続して5年以上同一の会社・自治体・団体等の組織で勤務している者（20点）。以後、同一の職場で3年単位で2点ずつ加算し、上限を25点とします。	⑥
ウ.国家資格	5点	日本において国の所管により認定・登録が行われる資格を持つ者	⑦
エ.学位等	10点	修士または博士の学位を有する者（外国において取得した修士または博士、専門職学位を含む）	⑨
	6点	博士課程単位取得満期退学または研究指導認定退学の場合	
オ.外国語能力	5点	顕著な外国語能力を有する者 例： 英検準1級以上、TOEFL iBT® テスト72点以上（なお、ITPテストのスコアは認めない）、TOEIC（LR）785点以上（なお、IPテストのスコアは認めない）、TOEIC & TOEIC SW1095点以上、GTEC（4技能・社会人向け）650点以上、GTEC（2技能・社会人向け）325点以上、IELTS5.5以上、ケンブリッジ英検 FCE以上、中国語検定2級以上、実用フランス語技能検定2級以上、ドイツ語検定2級以上、スペイン語技能検定2級以上、ハングル能力検定2級以上など	⑩

- （注）1. 付加点対象項目が複数ある場合、合計50点を上限に加算します。ア、ウ、オについて、同一項目に該当する事由が複数ある場合でも項目毎に5点を上限とします。
2. アについて、2大学以上の学部成績を提出した場合は、A評価以上（秀または優）の科目数の割合が多い1大学での成績を使用します。但し、編入学等で卒業に必要な単位数が2大学以上にわたって修得されている場合は、全ての大学の学部成績を使用します。また、評価が「合格」もしくは「認定」となっている科目は対象とせず、総取得単位数に含みません。
3. ア、イ、ウ、エ、オのそれぞれの項目について、基準を満たしているか否かは本法科大学院において判断します。

9. 合格発表

合格通知は、下記の期日に発送します。掲示発表及びインターネットによる合格者番号案内は行いません。

5月選抜	2018年5月25日（金）
12月選抜	2018年12月8日（土）
2月選抜	2019年2月28日（木）

10. 入学手続

手続期間

合格者は期間内に銀行振込により、所定の納付金を納入してください。期間内に手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。なお、いったん納入された入学金は返還しません。入学手続の詳細については、合格通知書送付時にお知らせします。

入試制度	第1次入学手続期間	第2次入学手続期間・一括入学手続期間
5月選抜 2018年度秋入学	—	8月31日(金)～9月6日(木)
12月選抜 2019年度春入学	12月10日(月)～12月13日(木)	3月4日(月)～3月8日(金)
2月選抜 2019年度春入学	—	3月4日(月)～3月8日(金)

- （注）入学手続完了者が、本学の定める辞退手続を完了した場合に限り、入学金を除く納付金を返還します。なお、2018年度秋入学辞退の申請は2018年9月14日（金）までとし、2019年度春入学辞退の申請は2019年3月29日（金）までとします。

11. 納付金等

2018年度秋入学者・2019年度春入学者の納付金は、下表のとおりです。

(1) 学 費

入 学 金	150,000円
授 業 料	550,000円
施 設 設 備 費	200,000円
合 計	900,000円

(注) 甲南大学学部卒業生には入学金のみ入学後に返金します。

[時期別納付金 社会人特別選抜 5月選抜]

入 学 前	入 学 手 続 (一括)	入 学 金	150,000円
		授 業 料 (後期分)	275,000円
		施 設 設 備 費 (後期分)	100,000円
合 計			525,000円

[時期別納付金 社会人特別選抜 12月選抜]

入 学 前	第 1 次入学手続	入 学 金	150,000円
		授 業 料 (前期分)	275,000円
	第 2 次入学手続	施 設 設 備 費 (前期分)	100,000円
		小 計	375,000円
入 学 後	後 期 分 学 費 (納付期間：10月16日～31日)	授 業 料 (後期分)	275,000円
		施 設 設 備 費 (後期分)	100,000円
		小 計	375,000円
合 計			900,000円

※後期の学費納付書は、10月上旬に発送予定です。

[時期別納付金 社会人特別選抜 2月選抜]

入 学 前	入 学 手 続 (一括)	入 学 金	150,000円
		授 業 料 (前期分)	275,000円
		施 設 設 備 費 (前期分)	100,000円
		小 計	525,000円
入 学 後	後 期 分 学 費 (納付期間：10月16日～31日)	授 業 料 (後期分)	275,000円
		施 設 設 備 費 (後期分)	100,000円
		小 計	375,000円
合 計			900,000円

※後期の学費納付書は、10月上旬に発送予定です。

(2) 甲南大学法科大学院同窓会費

ア：趣旨

甲南大学法科大学院同窓会は、法学研究の促進及び会員相互の親睦を図ることを目的とする組織です。法科大学院の学生、修了生、教員（元教員も含む）が主なメンバーです。法曹になるのに役立つ講演会や弁護士の業務拡大・職域拡大に関する講演会などを企画実施しています。加入は任意です。

年会費5000円を徴収していますが、会の維持と運営に必要なものですので、本学入学時に会費3年分（既修入学者は2年分）を目処に納入していただくようお願いいたします。なお、入学辞退時には返還を受けることができます。

イ：納入金額

既修者(2年短縮型)コース	10,000円	初年度一括納入
未修者(3年標準型)コース	15,000円	

ウ：納入期間

5月選抜 2018年8月31日(金)～9月6日(木)

12月選抜・2月選抜 2019年3月4日(月)～3月8日(金)

(3) 甲南大学生生活協同組合出資金

手続期間 5月選抜 2018年8月31日(金)～9月6日(木)

12月選抜・2月選抜 2019年3月4日(月)～3月8日(金)

金額 5,000円(初年度のみ納入)

- (注) 1. 甲南大学生生活協同組合への加入・脱退は任意ですが、本学においては教科書や各種教材の供給、食事の提供等、すべて生活協同組合が運営しており、学生生活では頻繁に生活協同組合を利用することが考えられますので、加入をお願いします。
2. 同生活協同組合への出資金は1口1,000円以上となっていますが、甲南大学における福利厚生事業を発展・充実させるために5口5,000円の出資にご協力ください。
3. 同生活協同組合への出資金は、入学辞退時、修了時あるいは退学時等に全額返還を受けることができます。
4. 同生活協同組合への加入、脱退、運営方法については、下記ホームページに掲載されている「定款」をご覧ください。
URL <http://www.knu.jp/coop/teikan.html>

(4) 2年次以降の学費

2018年度秋入学者・2019年度春入学者の2年次以降の学費は、授業料700,000円、施設設備費200,000円です。

(注) 物価水準の急激な変動等により、在学中に学費を改定することがあります。

12. 学習奨励のための給付奨学金

ア：内容

学習奨励のため、年額30万円の奨学金を在学する全院生(学費免除対象者及び特待生を除く)に給付します。

給付は、通算して標準修業年限内の在学期間分を超えないものとします。すなわち、既修者コース入学者は2年分2回、計60万円以内とし、未修者コース入学者は3年分3回、計90万円以内とします。この結果、『90万円-30万円=60万円』が1年あたりの実質的な負担額となります。

この学習奨励のための給付奨学金を受給しながら良好な成績を維持して、標準修業年限で修了した場合、既修者コース修了までの実質的な学費負担は120万円、未修者コース修了の場合、180万円となります。

イ：趣旨

本給付奨学金は学習奨励を目的としています。したがって、上記金額相当分は、本法科大学院在学中に法曹を目指す多様な学習を補助するために使うことを強く勧めます。

ウ：制限

本給付奨学金は、学習奨励を目的とするので、前年度の成績が一定の水準に達していない場合には次年度の支給をいったん停止します。

ただし、成績が回復した年度の翌年度には支給を再開します。

このため、上記の回数分の支給を受けられない場合もあります。

また、長期履修が認められた場合も、既修者コース入学者は2年分2回、計60万円以内とし、未修者コース入学者は3年分3回、計90万円以内です。この点の詳細については、本法科大学院事務室へお問い合わせください。

13. 学費免除について

ア：内容

入学試験の結果に基づき、学費免除者を選考します。

社会人特別選抜入学試験及び一般入学試験を通じて、既修者コースから10名、未修者コースから5名を上限とします。在学期間（標準修業年限期間または長期履修期間）中の学費を全額免除します。

イ：制限

ただし、進級制限の条件に該当して進級不可となった場合など学費免除の資格を失う場合があります。詳細は、本法科大学院事務室へお問い合わせください。

＜参考＞特待生について

経済的な事情により入学が困難な場合であって、入学試験の成績、受験時に掲出された書類および面接の結果を総合的に判断して、月額15万円（A種）または5万円（B種。大学在籍中の者が進学する場合に限る）の奨学金を給付するのに相当である場合、特待生とすることがあります。詳細は、本法科大学院事務室へお問い合わせください。

14. 併願者の取扱い

同一の試験日における既修者コースと未修者コースの併願は不可とします。また、一般入学試験と社会人特別選抜試験については、2月17日（日）の同一の試験日における併願は不可とします。

既修者コースと未修者コースの両方に出願した者は、入学を希望するどちらか一方のコースの合格通知をもって入学手続きを行ってください。

既修者コースと未修者コースのいずれのコースにおいても、異なる入学時期（2018年度秋入学・2019年度春入学）の試験に合格した場合は、希望する入学時期の合格通知をもって入学手続きを行ってください。

15. その他

- (1) 既修者コース合格者は、入学後、原則として本法科大学院が定める範囲内において、1年次（未修1年目）配当の法律基本科目群の必修科目の履修が免除されます。
- (2) 既修者コースの合格者のうち、民事訴訟法及び刑事訴訟法の専門筆記試験が、各配点の60%の得点に満たない科目があった場合は、当該科目は（1）の履修免除から除外されます。この場合、入学後に当該科目を履修しなければなりません。
- (3) 甲南大学法科大学院を修了した者が再度本法科大学院へ入学した場合、甲南大学法科大学院規則第21条及び第22条の定めに基づいて、前に本法科大学院で法務博士（専門職）の学位を取得するにあたり履修した授業科目により修得した単位については、本法科大学院に再度入学した後の修得単位とみなさないものとします。
- (4) 標準修業年限を超えて長期履修を希望する場合は、入学時に申請することができます。
- (5) 病気、負傷や障がい等のある者が本法科大学院に出願する場合は、受験時や入学後の学修に支障があることも考えられるので、出願開始の1ヵ月以上前までにアドミッションセンターに申し出てください。
- (6) 受理した書類及び納付した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- (7) いわゆる「飛び入学」の出願資格で合格して入学した場合（4. 出願資格（2）⑧⑨の場合など）は、大学を中途退学して本法科大学院に入学する取扱いとなります。
- (8) 入学試験の成績については、情報開示の申し立てができます。
詳しくは、本法科大学院ホームページ（<http://www.konan-u.ac.jp/lawschool/>）をご覧ください。

病気や障がい等のある方への受験上の配慮および修学上の配慮について

病気・負傷や障がい等のために、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望する方は、出願開始の1箇月前までにアドミッションセンターに申し出てください。

また、出願後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため、受験時に特別な配慮を必要とする場合は、直ちにアドミッションセンターに申し出てください。

注1) 申請に基づき、個々の症状や状態、程度に応じて、可能な限り配慮措置を講じますが、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

注2) 受験予定のすべての入試制度・日程で申し出が必要です。

注3) 受験上の配慮を希望する場合の試験場は次の通りです。

- ①（学部）一般入学試験・公募制推薦入学試験（1次選考）：本学試験場（岡本キャンパスに限ります。）
- ②（学部）上記①以外の入学試験：志願する学部の試験場
- ③（大学院）入学試験：志願する研究科の試験場
- ④（法科大学院）入学試験：各試験日の本学試験場に限ります

病気・負傷や障がい等のある方の受験上の配慮および修学上の配慮については、甲南大学ホームページ（<http://www.konan-u.ac.jp/gakuen/shien/>）をご覧ください。

システム処理に伴う文字の取扱いについて

出願時に記載した氏名や住所等について、システム処理に使用できない文字がある場合は、表示可能な代替の文字等（代替の文字がない場合はカタカナ）に置き換えます。受験票や合格通知の表示についても代替の文字等を使用しますのでご了承ください。

文字の取扱いについて不明なことがある場合はアドミッションセンターへお問い合わせください。なお、入学後に関することは、入学後に学生部へご相談ください。

【代替文字の例】

邊 → 邊	朗 → 朗	祐 → 祐
濱 → 濱	角 → 角	桑 → 桑
廣 → 廣	臺 → 臺	遙 → 遙
辻 → 辻	芦 → 芦	溢 → 溢
迂 → 迂	葛 → 葛	灘 → 灘

個人情報の取扱いについて

本学では「個人情報の保護に関する法律」に基づき、個人情報の安全管理のために必要な措置を講じております。出願に際して志願者から提供された個人情報は、本人及び保護者への連絡、通知、各種関係書類の送付等、入学試験の実施に必要な業務に利用します。

また、入学手続完了者の個人情報については、入学者データとして利用し、本人及び保護者・保証人への連絡、通知、各種関係書類の送付等の事務的な手続の他に、在学中の学習指導、修了後希望する場合の学習指導、ならびに本法科大学院の法曹基礎力養成に関する統計などのデータの蓄積とその利用、その他法曹養成に資するために利用しますので、ご了承ください。個人情報の取扱いに関しては、本学ホームページ（<http://www.konan-u.ac.jp/privacy>）で公表しておりますので、ご確認ください。

入学志願票記入上の注意事項

黒または青インク（ボールペン可。ただし、フリクション等の消せるボールペンは不可）を用い、所定欄に楷書で正確に記入してください。

欄は該当するものを囲んでください。また、欄は該当するものに✓印を入れてください。

出身学部欄

- ①法 学 部：法学部の他、現代法学部、法文学部なども含む
- ②文 系 学 部：人文科学・社会科学系の学部（法学部を除く）
- ③理 系 学 部：理学・工学・農学・商船系の学部
- ④保健系学部：医学・歯学・薬学・看護学系の学部
- ⑤そ の 他：家政・教育・芸術・教養・その他の学部

区分欄

- ①社会人：大学の学部を卒業した後、入学時まで満3年以上経過している者で、就労経験を有し、または主婦／主夫など家事労働に従事するなどの社会経験を有するもの。なお、その間、専ら資格試験・国家試験等の受験準備をしていた者を除きます。
- ③留学生：日本の大学に留学する目的を持って入国した外国人学生、つまり、出入国管理及び難民認定法第2条の2別表第1の4に定める「留学」（日本の大学、高等専門学校、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）若しくは特別支援学校の高等部、専修学校若しくは各種学校又は設備及び編制に関してこれらに準ずる機関において教育を受ける活動）による在留資格によって、入国した者を指します。
なお、同法によるほかの在留資格によって入国し、その後所定の手続きを経て上記に定める資格に変更することを許された者も留学生として扱います。

学歴欄

複数の大学・大学院を卒業（見込）・修了（見込）または複数の学位を取得している場合は、主たるもののみ記入してください。

卒業見込・修了見込の場合、学位欄に記入する必要はありません。

写 真

写真は、出願前3箇月以内に撮影した正面上半身脱帽のもの（縦4cm×横3cm）を所定欄に貼付してください。ホームページから出願書類を印刷した場合は、出願書類に同封してください。写真の裏面には必ず氏名を明記してください。（カラー・白黒写真どちらでも可）

2018年度秋入学 甲南大学法科大学院 社会人特別選抜入学試験(5月選抜)入学志願票

A

受験番号	
------	--

氏名	カタカナ 漢字	(姓)	(名)	生年 月日	19	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	性別	<input type="checkbox"/> 1 男	<input type="checkbox"/> 2 女
書類 送付先 住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	都道府県			都 府 県	市郡区			町村番地			マンション名・号室等					
連絡先電話番号		自宅	() - ()			携帯・PHS		() - ()									

出願に関する事等、本学から緊急の連絡をする場合があります。

コース	未修者コース	既修者コース
出願チェック欄	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

希望するコースの□欄にレ点を入れてください

出願資格(1) 職務経歴	別紙の「出願書類(出願資格・付加点)調査票」に職務経歴を記入してください。
-----------------	---------------------------------------

出願資格(2) 学歴等	出願資格のうち、いずれかに該当するか番号を記入してください。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; padding: 5px;">大 学 ・ 学 部 名</td> </tr> <tr> <td style="width: 10%; padding: 5px;">国 公 私</td> <td style="padding: 5px;">【西暦 年 月】 卒 業 学 部 学 科 卒 業 見 込</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">①を選択した場合は、右欄を記入してください。</td> <td style="padding: 5px;">大学 学部 学科 卒業見込</td> </tr> </table>	大 学 ・ 学 部 名		国 公 私	【西暦 年 月】 卒 業 学 部 学 科 卒 業 見 込	①を選択した場合は、右欄を記入してください。	大学 学部 学科 卒業見込
大 学 ・ 学 部 名								
国 公 私	【西暦 年 月】 卒 業 学 部 学 科 卒 業 見 込							
①を選択した場合は、右欄を記入してください。	大学 学部 学科 卒業見込							

出身 大学	<input type="checkbox"/> 1 甲南大学	他 大 学					出身 学部	<input type="checkbox"/> 1 法学部	<input type="checkbox"/> 2 文系学部	<input type="checkbox"/> 3 理系学部	<input type="checkbox"/> 4 保健系学部	<input type="checkbox"/> 5 その他	区分	<input type="checkbox"/> 1 社会人	<input type="checkbox"/> 3 留学生
	<input type="checkbox"/> 2 国立	<input type="checkbox"/> 3 公立	<input type="checkbox"/> 4 私立	<input type="checkbox"/> 5 外国	<input type="checkbox"/> 6 その他										

◆次の調査にご協力ください。

上記以外の学歴について(※入学後の学修指導に使用します。)

学歴 (詳細)	年 月	大 学 ・ 大 学 院 等			学 位
		西暦 年 月	国 公 私	大 学 学 部 学 科	入 学 ・ 退 学 卒 業 見 込 入 学 ・ 退 学 卒 業 見 込 入 学 ・ 退 学 修 了 ・ 修 了 見 込 満 期 退 学 入 学 ・ 退 学 修 了 ・ 修 了 見 込 満 期 退 学 入 学 ・ 退 学 修 了 ・ 修 了 見 込 満 期 退 学
大 学	西暦 年 月	国 公 私	大 学 学 部 学 科	入 学 ・ 退 学 卒 業 見 込	
大 学 院 (修 士)	西暦 年 月	国 公 私	大 学 大 学 院 研 究 科 専 攻	入 学 ・ 退 学 修 了 ・ 修 了 見 込 満 期 退 学	
大 学 院 (博 士)	西暦 年 月	国 公 私	大 学 大 学 院 研 究 科 専 攻	入 学 ・ 退 学 修 了 ・ 修 了 見 込 満 期 退 学	
専 門 職 大 学 院	西暦 年 月	国 公 私	大 学 大 学 院 研 究 科 専 攻	入 学 ・ 退 学 修 了 ・ 修 了 見 込 満 期 退 学	
そ の 他	西暦 年 月			入 学 ・ 退 学 修 了 ・ 修 了 見 込 満 期 退 学	

長期履修調査(該当する方は下の□欄にレ点を入れてください)
<input type="checkbox"/> 現時点で長期履修制度の申請を検討しています。

(注) 長期履修については、ホームページをご覧ください。

写真貼付欄

1. 出願3箇月以内に撮影したもの。
2. 上半身正面脱帽のもの。
3. 寸法(縦4cm×横3cm)。
4. 写真の裏面に氏名を明記してください。

(カラー・白黒写真どちらでも可)



裏面にも記入欄があります

この用紙はコンピュータで処理しますので、折り曲げたり汚したりしないでください。

(シリアルナンバー欄)

甲南大学アドミッションセンター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号
 TEL (078) 435-2319 (直通)
 FAX (078) 431-2908

郵便はがき

(切り離さないでください)

(住所)

(氏名)

様方

様

料金別納郵便

(銀行で切り離してください)

C 電信扱

2018年度秋入学 甲南大学法科大学院社会人特別選抜入学検定料
 振込依頼票

取扱期間 (期間厳守) 5月選抜：2018年4月17日～4月23日

依頼日	2018年4月 日		振込指定	電信扱
振込先	三井住友銀行	神戸営業部	普通	4 1 0 9 3 9 4
	三菱UFJ銀行	神戸中央支店	普通	1 0 0 7 3 1 1
受取人	カナ	ガク) コウナンガクエン	金額	¥ 5 0 0 0
			手数料	
	漢字	学校法人 甲南学園	内	現金
			当手枚	
		他手枚		

上記銀行の本支店では、手数料は無料です。

【取扱銀行へのお願い】

- 取扱期間以外は絶対に取り扱わないでください。
- 整理番号及び志願者氏名(カタカナ)は、必ず打電してください。
- 取扱銀行収納印を()票・()票にも押印の上、依頼人に返却してください。

整理番号	Y2
志願者(依頼人) 氏名	カタカナ (姓) (名)
	漢字
住所	〒 連絡先電話番号 () -



(銀行で切り離してください)

D

2018年度秋入学 甲南大学法科大学院入学検定料領収書
 (志願者保管)

※同一年度内に実施される一般入学試験及び社会人特別選抜入試に再度出願する場合は、この領収書のコピーの提出が必要です。

フリガナ	
氏名	
金額	¥5,000



(切り離さないでください)

(銀行で切り離してください)

(銀行で切り離してください)

2018年度秋入学 甲南大学法科大学院
社会人特別選抜入学試験
受験票

受験番号	※
氏名	
コース	
試験日	5月13日(日)
試験場	甲南大学西宮キャンパス

既修者コース

試験科目等	試験時間
憲法	10:00～12:00
民法	13:00～15:00
商法	
民事訴訟法	
刑事訴訟法	15:30～17:30

未修者コース

試験科目等	試験時間
口頭試験	9:30～

※志願者数によって試験時間、
集合時間が9:30以降になる
場合は、別途ご案内します。

試験室は試験当日掲示します。

(注意事項)

1. 本受験票は試験当日必ず持参してください。
2. 各試験開始前に「受験に関する注意事項の説明」を行いますので、試験開始の10分前に着席してください。
3. 筆記試験開始30分経過後の遅刻者は受験できません。口頭試験の場合は集合時間から30分経過後の遅刻者は受験できません。
4. 試験室においては、すべて係員の指示に従ってください。

2019年度春入学 甲南大学法科大学院 社会人特別選抜入学試験(12月選抜)入学志願票

A

受験番号	
------	--

氏名	カタカナ 漢字	(姓)	(名)	生年 月日	19	□	□	年	□	□	月	□	□	日	性別	1	2
書類送付先住所		〒 □□□□-□□□□			都道府県			都道府県		市郡区							
		町村番地			マンション名・号室等												
連絡先電話番号				自宅		()		-		携帯・PHS		()		-			

出願に関する事等、本学から緊急の連絡をする場合があります。

コース	未修者コース	既修者コース
出願チェック欄	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

希望するコースの□欄にレ点を入れてください

出願資格(1) 職務経歴	別紙の「出願書類(出願資格・付加点)調査票」に職務経歴を記入してください。
-----------------	---------------------------------------

出願資格(2) 学歴等	出願資格のうち、いずれかに該当するか番号を記入してください。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; padding: 5px;">大 学 ・ 学 部 名</td> </tr> <tr> <td style="width: 10%; padding: 5px;">国 公 私</td> <td style="padding: 5px;">【西暦 年 月】 卒 業 学 科 卒 業 見 込</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">①を選択した場合は、右欄を記入してください。</td> <td style="padding: 5px;">大学 学部 学科 卒業見込</td> </tr> </table>	大 学 ・ 学 部 名		国 公 私	【西暦 年 月】 卒 業 学 科 卒 業 見 込	①を選択した場合は、右欄を記入してください。	大学 学部 学科 卒業見込
大 学 ・ 学 部 名								
国 公 私	【西暦 年 月】 卒 業 学 科 卒 業 見 込							
①を選択した場合は、右欄を記入してください。	大学 学部 学科 卒業見込							

出身大学	1	他 大 学					出身学部	1	2	3	4	5	区分	1	3
	甲南大学	2	3	4	5	6		法学部	文系学部	理系学部	保健系学部	その他		社会人	留学生

◆次の調査にご協力ください。

上記以外の学歴について(※入学後の学修指導に使用します。)

学歴(詳細)	年 月	大 学 ・ 大 学 院 等			学 位
	大学	西暦 年 月	国 公 私	大 学	学 部 学 科
大学院(修士)	西暦 年 月	国 公 私	大 学 大 学 院	研 究 科 専 攻	入 学 ・ 退 学 修 了 ・ 修 了 見 込 満 期 退 学
大学院(博士)	西暦 年 月	国 公 私	大 学 大 学 院	研 究 科 専 攻	入 学 ・ 退 学 修 了 ・ 修 了 見 込 満 期 退 学
専門職大学院	西暦 年 月	国 公 私	大 学 大 学 院	研 究 科 専 攻	入 学 ・ 退 学 修 了 ・ 修 了 見 込 満 期 退 学
その他	西暦 年 月				入 学 ・ 退 学 修 了 ・ 修 了 見 込 満 期 退 学

長期履修調査(該当する方は下の□欄にレ点を入れてください)
<input type="checkbox"/> 現時点で長期履修制度の申請を検討しています。

(注) 長期履修については、ホームページをご覧ください。

写真貼付欄

1. 出願3箇月以内に撮影したもの。
2. 上半身正面脱帽のもの。
3. 寸法(縦4cm×横3cm)。
4. 写真の裏面に氏名を明記してください。

(カラー・白黒写真どちらでも可)



裏面にも記入欄があります

この用紙はコンピュータで処理しますので、折り曲げたり汚したりしないでください。

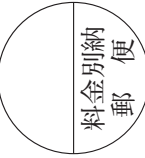
(12月選抜)入学志願票(19)

甲南大学アドミッションセンター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号

TEL (078) 435-2319 (直通)

FAX (078) 431-2908



郵便はがき

Vertical grid of boxes for postal code and address.

(住所)

様方

様

(氏名)

(切り離さないでください)

(銀行で切り離してください)

C 電信扱

2019年度春入学 甲南大学法科大学院社会人特別選抜入学検定料 振込依頼票

取扱期間 (期間厳守)

12月選抜：2018年11月8日～11月14日

Empty rectangular box for stamp or mark.

(銀行で切り離してください)

Table with columns for remittance date (2018年11月), remittance designation, and remittance amount (¥5,000). Includes bank information for 三井住友銀行 and 三菱UFJ銀行.

上記銀行の本支店では、手数料は無料です。

【取扱銀行へのお願い】

- 1. 取扱期間以外は絶対に取り扱わないでください。
2. 整理番号及び志願者氏名(カタカナ)は、必ず打電してください。
3. 取扱銀行収納印を()票・()票にも押印の上、依頼人に返却してください。

Form for applicant details including name (姓, 名), address (住所), and contact phone number (連絡先電話番号).



(銀行で切り離してください)

D

2019年度春入学 甲南大学法科大学院入学検定料領収書 (志願者保管)

※同一年度内に実施される一般入学試験及び社会人特別選抜入試に再度出願する場合は、この領収書のコピーの提出が必要です。

(銀行で切り離してください)

Table with columns for name (フリガナ, 氏名) and amount (金額 ¥5,000).



2019年度春入学 甲南大学法科大学院
社会人特別選抜入学試験
受験票

受験番号	※
氏名	
コース	
試験日	12月2日(日)
試験場	甲南大学西宮キャンパス

既修者コース

試験科目等	試験時間
憲法	10:00～12:00
民法	13:00～15:00
商法	
民事訴訟法	
刑事訴訟法	15:30～17:30

未修者コース

試験科目等	試験時間
口頭試験	9:30～

※志願者数によって試験時間、
集合時間が9:30以降になる
場合は、別途ご案内します。

試験室は試験当日掲示します。

(注意事項)

1. 本受験票は試験当日必ず持参してください。
2. 各試験開始前に「受験に関する注意事項の説明」を行いますので、試験開始の10分前に着席してください。
3. 筆記試験開始30分経過後の遅刻者は受験できません。口頭試験の場合は集合時間から30分経過後の遅刻者は受験できません。
4. 試験室においては、すべて係員の指示に従ってください。

2019年度春入学 甲南大学法科大学院 社会人特別選抜入学試験(2月選抜)入学志願票

A

受験番号	
------	--

氏名	カタカナ 漢字	(姓)	(名)	生年 月日	19	□	□	年	□	□	月	□	□	日	性別	1	2
〒 □□□□-□□□□ 都道府県 □□□□ 都道府県 市郡区																	
書類送付先住所 町村番地 □□□□□□□□□□ マンション名・号室等 □□□□□□□□□□																	
連絡先電話番号 自宅 () - () 携帯・PHS () - ()																	

出願に関する事等、本学から緊急の連絡をする場合があります。

コース	未修者コース	既修者コース
出願チェック欄	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

希望するコースの□欄にレ点を入れてください

出願資格(1) 職務経歴	別紙の「出願書類(出願資格・付加点)調査票」に職務経歴を記入してください。
-----------------	---------------------------------------

出願資格(2) 学歴等	出願資格のうち、いずれかに該当するか番号を記入してください。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">大学・学部名</td> </tr> <tr> <td style="width: 10%; padding: 5px;">国 公 私</td> <td style="width: 80%; padding: 5px;">【西暦 年 月】 卒業 大学 学部 学科 卒業見込</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 5px;">①を選択した場合は、右欄を記入してください。</td> </tr> </table>	大学・学部名		国 公 私	【西暦 年 月】 卒業 大学 学部 学科 卒業見込	①を選択した場合は、右欄を記入してください。	
大学・学部名								
国 公 私	【西暦 年 月】 卒業 大学 学部 学科 卒業見込							
①を選択した場合は、右欄を記入してください。								

出身大学	1	他 大 学					出身学部	1	2	3	4	5	区分	1	3
	甲南大学	2	3	4	5	6		法学部	文系学部	理系学部	保健系学部	その他		社会人	留学生

◆次の調査にご協力ください。

上記以外の学歴について(※入学後の学修指導に使用します。)

学歴(詳細)	年 月	大学・大学院等			学 位
	大学	西暦 年 月	国 公 私	大学	学部 学科
大学院(修士)	西暦 年 月	国 公 私	大学大学院	研究科 専攻	入学・退学 修了・修了見込 満期退学
大学院(博士)	西暦 年 月	国 公 私	大学大学院	研究科 専攻	入学・退学 修了・修了見込 満期退学
専門職大学院	西暦 年 月	国 公 私	大学大学院	研究科 専攻	入学・退学 修了・修了見込 満期退学
その他	西暦 年 月				入学・退学 修了・修了見込 満期退学

長期履修調査(該当する方は下の□欄にレ点を入れてください)
<input type="checkbox"/> 現時点で長期履修制度の申請を検討しています。

(注) 長期履修については、ホームページをご覧ください。

写真貼付欄

1. 出願3箇月以内に撮影したもの。
2. 上半身正面脱帽のもの。
3. 寸法(縦4cm×横3cm)。
4. 写真の裏面に氏名を明記してください。

(カラー・白黒写真どちらでも可)



裏面にも記入欄があります

この用紙はコンピュータで処理しますので、折り曲げたり汚したりしないでください。

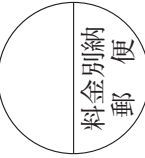
(1) 申込用紙(2) 申込書(3) 申込書(4) 申込書

甲南大学アドミッションセンター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号

TEL (078) 435-2319 (直通)

FAX (078) 431-2908



郵便はがき

Vertical postal stamp area with 10 boxes for address and postage.

(住所)

様方

様

(氏名)

(切り離さないでください)

(銀行で切り離してください)

C 電信扱

2019年度春入学 甲南大学法科大学院社会人特別選抜入学検定料 振込依頼票

取扱期間 (期間厳守)

2月選抜：2019年1月18日～1月25日

Empty rectangular box for stamp or mark.

(銀行で切り離してください)

依頼日	2019年1月 日			振込指定	電信扱
振込先	三井住友銀行	神戸営業部	普通	4109394	
	三菱UFJ銀行	神戸中央支店	普通	1007311	
受取人	カナ	ガク) コウナンガクエン	金額	¥ 5000	
			手数料		
	漢字	学校法人 甲南学園	内	現金	
			訳	当手枚	
			他手枚		

上記銀行の本支店では、手数料は無料です。

【取扱銀行へのお願い】

- 取扱期間以外は絶対に取り扱わないでください。
- 整理番号及び志願者氏名(カタカナ)は、必ず打電してください。
- 取扱銀行収納印を()票・()票にも押印の上、依頼人に返却してください。

Vertical postal stamp area with 3 boxes.

整理番号	Y2	
志願者(依頼人) 氏名	カタカナ (姓)	(名)
	漢字	
住所	〒 連絡先電話番号 () -	



(銀行で切り離してください)

D

2019年度春入学 甲南大学法科大学院入学検定料領収書 (志願者保管)

※同一年度内に実施される一般入学試験及び社会人特別選抜入試に再度出願する場合は、この領収書のコピーの提出が必要です。

(銀行で切り離してください)

フリガナ	
氏名	
金額	¥5,000



2019年度春入学 甲南大学法科大学院
社会人特別選抜入学試験
受験票

受験番号	※
氏名	
コース	
試験日	2月17日(日)
試験場	甲南大学西宮キャンパス

既修者コース

試験科目等	試験時間
憲法	10:00~12:00
民法	13:00~15:00
商法	15:30~17:30
民事訴訟法	
刑事訴訟法	

未修者コース

試験科目等	試験時間
口頭試験	9:30~

※志願者数によって試験時間、
集合時間が9:30以降になる
場合は、別途ご案内します。

試験室は試験当日掲示します。

(注意事項)

1. 本受験票は試験当日必ず持参してください。
2. 各試験開始前に「受験に関する注意事項の説明」を行いますので、試験開始の10分前に着席してください。
3. 筆記試験開始30分経過後の遅刻者は受験できません。口頭試験の場合は集合時間から30分経過後の遅刻者は受験できません。
4. 試験室においては、すべて係員の指示に従ってください。

該当する記載欄を記入し、署名及び捺印のうえ、この書面を提出してください。（全員提出）

ア. 職務経歴 ただし、付加点の対象は「総務、人事、法務など、実質上、法律的業務に3年以上従事している場合」に限ります。

職 歴	就 労 等 の 期 間	勤 務 先	所 属 部 署
	西暦 年 月から 現在		
	主 な 職 務 内 容	-----	
	西暦 年 月から 西暦 年 月まで		
	主 な 職 務 内 容	-----	
	西暦 年 月から 西暦 年 月まで		
	主 な 職 務 内 容	-----	

直近の職務経歴から順に記入してください。

記入欄が不足する場合は、証明資料貼付用紙の裏面を利用してください。

出願資格

【既修者コース志願者】出願時並びに入学時に有職社会人であること、及び出願時までに通算3年以上の職務経歴があること（但し、主夫/主婦を除く）。

イ. 国家資格 ただし、付加点の対象は「日本において国の所管により認定・登録が行われる法律系、法務系の資格を持つ場合」に限ります。

資 格	1	2	3	4	5	6	証明資料番号
	司法書士	弁理士	公認会計士	税理士	行政書士	その他	
	上記6. その他の資格（具体的に）						

複数の資格を取得している場合は主たるものを1つ記入してください。

証明資料貼付用紙に証明資料を添付し、証明資料番号を記入してください。

ウ. 司法試験又は予備試験のいずれかの成績 要項に従い、自己採点の上、付加点を申告してください。

	付加点	証明資料番号
司法試験 成績	点	
予備試験 成績	点	

証明資料貼付用紙に証明資料を添付し、証明資料番号を記入してください。

各年の各試験の総合点の累計割合は、法務省のホームページを参照してください。

不明な場合は、本法学院大学院事務室までお問い合わせください。

以上の内容に相違ありません。

年 月 日

志願者氏名

印

注1) 末尾に署名及び捺印がない場合は無効とします。

注2) 記載内容に虚偽の事実が含まれていた場合は、合格を取り消すことがあります。また、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

該当する記載欄に記入し、署名及び捺印のうえ、この書面を提出してください。（全員提出）

ア. 学部成績

提出された学部成績に基づいて、本法科大学院が付加点を計算します。

イ. 職務経歴 出願資格は「出願時並びに入学時に有職社会人であること、及び出願時まで継続して5年以上同一の会社・自治体・団体等の組織で勤務している者」です。これは付加点20点の対象ともなります。以後、同一の職場での勤務期間について3年単位で2点ずつ加算し、上限を25点とします。

職歴	就 労 等 の 期 間		勤 務 先
	西暦	年 月 から 現在	
歴	西暦	年 月 から 西暦 年 月 まで	
	西暦	年 月 から 西暦 年 月 まで	

直近の職務経歴から順に記入してください。

記入欄が不足する場合は、証明資料貼付用紙の裏面を利用してください。

ウ. 国家資格

資格	1	2	3	4	5	6	証明資料番号
	司法書士	弁理士	公認会計士	税理士	行政書士	その他	
上記6. その他の資格（具体的に）							

複数の資格を取得している場合は主たるものを1つ記入してください。

証明資料貼付用紙に証明資料を添付し、証明資料番号を記入してください。

エ. 学位等

学位等	大学院名	大学院
	学位名等	

修士以上の学位を取得している場合、博士課程単位取得満期退学、研究指導認定退学の場合にのみ記載してください。それに関する証明書を提出してください。

オ. 外国語能力

外国語能力	取得年月日	取得した資格名称及び級・スコア等				証明資料番号
	西暦 年 月 日	TOEFL			点	
	西暦 年 月 日	TOEIC (LR)			点	
	西暦 年 月 日	TOEIC & TOEIC SW			点	
	西暦 年 月 日	(上記以外の外国語能力)				

証明資料貼付用紙に証明資料を添付し、証明資料番号を記入してください。

以上の内容に相違ありません。

年 月 日

志願者氏名

㊞

注1) 末尾に署名及び捺印がない場合は無効とします。

注2) 記載内容に虚偽の事実が含まれていた場合は、合格を取り消すことがあります。
また、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

該当する記載欄を記入し、署名及び捺印のうえ、この書面を提出してください。（全員提出）

ア. 職務経歴 ただし、付加点の対象は「総務、人事、法務など、実質上、法律的業務に3年以上従事している場合」に限ります。

職 歴	就 労 等 の 期 間	勤 務 先	所 属 部 署
	西暦 年 月から 現在		
	主 な 職 務 内 容	-----	
	西暦 年 月から 西暦 年 月まで		
	主 な 職 務 内 容	-----	
	西暦 年 月から 西暦 年 月まで		
	主 な 職 務 内 容	-----	

直近の職務経歴から順に記入してください。

記入欄が不足する場合は、証明資料貼付用紙の裏面を利用してください。

出願資格

【既修者コース志願者】出願時並びに入学時に有職社会人であること、及び出願時までに通算3年以上の職務経歴があること（但し、主夫/主婦を除く）。

イ. 国家資格 ただし、付加点の対象は「日本において国の所管により認定・登録が行われる法律系、法務系の資格を持つ場合」に限ります。

資 格	1	2	3	4	5	6	証明資料番号
	司法書士	弁理士	公認会計士	税理士	行政書士	その他	
	上記6. その他の資格（具体的に）						

複数の資格を取得している場合は主たるものを1つ記入してください。

証明資料貼付用紙に証明資料を添付し、証明資料番号を記入してください。

ウ. 司法試験又は予備試験のいずれかの成績 要項に従い、自己採点の上、付加点を申告してください。

	付加点	証明資料番号
司法試験 成績	点	
予備試験 成績	点	

証明資料貼付用紙に証明資料を添付し、証明資料番号を記入してください。

各年の各試験の総合点の累計割合は、法務省のホームページを参照してください。

不明な場合は、本法科大学院事務室までお問い合わせください。

以上の内容に相違ありません。

年 月 日

志願者氏名

㊟

注1) 末尾に署名及び捺印がない場合は無効とします。

注2) 記載内容に虚偽の事実が含まれていた場合は、合格を取り消すことがあります。
また、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

該当する記載欄に記入し、署名及び捺印のうえ、この書面を提出してください。（全員提出）

ア. 学部成績

提出された学部成績に基づいて、本法科大学院が付加点を計算します。

イ. 職務経歴 出願資格は「出願時並びに入学時に有職社会人であること、及び出願時まで継続して5年以上同一の会社・自治体・団体等の組織で勤務している者」です。これは付加点20点の対象ともなります。以後、同一の職場での勤務期間について3年単位で2点ずつ加算し、上限を25点とします。

職	就 労 等 の 期 間		勤 務 先
	西暦	年 月 から 現在	
歴	西暦	年 月 から 西暦 年 月 まで	
	西暦	年 月 から 西暦 年 月 まで	

直近の職務経歴から順に記入してください。

記入欄が不足する場合は、証明資料貼付用紙の裏面を利用してください。

ウ. 国家資格

資 格	1	2	3	4	5	6	証明資料番号
	司法書士	弁理士	公認会計士	税理士	行政書士	その他	
	上記6. その他の資格（具体的に）						

複数の資格を取得している場合は主たるものを1つ記入してください。

証明資料貼付用紙に証明資料を添付し、証明資料番号を記入してください。

エ. 学位等

学 位 等	大学院名	大学院
	学位名等	

修士以上の学位を取得している場合、博士課程単位取得満期退学、研究指導認定退学の場合にのみ記載してください。それに関する証明書を提出してください。

オ. 外国語能力

外 国 語 能 力	取得年月日	取得した資格名称及び級・スコア等				証明資料番号
	西暦	年 月 日	TOEFL			
西暦	年 月 日	TOEIC (LR)			点	
西暦	年 月 日	TOEIC & TOEIC SW			点	
西暦	年 月 日	(上記以外の外国語能力)				

証明資料貼付用紙に証明資料を添付し、証明資料番号を記入してください。

以上の内容に相違ありません。

年 月 日

志願者氏名

印

注1) 末尾に署名及び捺印がない場合は無効とします。

注2) 記載内容に虚偽の事実が含まれていた場合は、合格を取り消すことがあります。
また、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

該当する記載欄を記入し、署名及び捺印のうえ、この書面を提出してください。（全員提出）

ア. 職務経歴 ただし、付加点の対象は「総務、人事、法務など、実質上、法律的業務に3年以上従事している場合」に限ります。

職 歴	就 労 等 の 期 間	勤 務 先	所 属 部 署
	西暦 年 月から 現在		
	主 な 職 務 内 容	-----	
	西暦 年 月から 西暦 年 月まで		
	主 な 職 務 内 容	-----	
	西暦 年 月から 西暦 年 月まで		
	主 な 職 務 内 容	-----	

直近の職務経歴から順に記入してください。

記入欄が不足する場合は、証明資料貼付用紙の裏面を利用してください。

出願資格

【既修者コース志願者】出願時並びに入学時に有職社会人であること、及び出願時までに通算3年以上の職務経歴があること（但し、主夫/主婦を除く）。

イ. 国家資格 ただし、付加点の対象は「日本において国の所管により認定・登録が行われる法律系、法務系の資格を持つ場合」に限ります。

資 格	1	2	3	4	5	6	証明資料番号
	司法書士	弁理士	公認会計士	税理士	行政書士	その他	
	上記6. その他の資格（具体的に）						

複数の資格を取得している場合は主たるものを1つ記入してください。

証明資料貼付用紙に証明資料を添付し、証明資料番号を記入してください。

ウ. 司法試験又は予備試験のいずれかの成績 要項に従い、自己採点の上、付加点を申告してください。

	付加点	証明資料番号
司法試験 成績	点	
予備試験 成績	点	

証明資料貼付用紙に証明資料を添付し、証明資料番号を記入してください。

各年の各試験の総合点の累計割合は、法務省のホームページを参照してください。

不明な場合は、本法科大学院事務室までお問い合わせください。

以上の内容に相違ありません。

年 月 日

志願者氏名

印

注1) 末尾に署名及び捺印がない場合は無効とします。

注2) 記載内容に虚偽の事実が含まれていた場合は、合格を取り消すことがあります。
また、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

該当する記載欄に記入し、署名及び捺印のうえ、この書面を提出してください。（全員提出）

ア. 学部成績

提出された学部成績に基づいて、本法科大学院が付加点を計算します。

イ. 職務経歴 出願資格は「出願時並びに入学時に有職社会人であること、及び出願時まで継続して5年以上同一の会社・自治体・団体等の組織で勤務している者」です。これは付加点20点の対象ともなります。以後、同一の職場での勤務期間について3年単位で2点ずつ加算し、上限を25点とします。

職	就 労 等 の 期 間		勤 務 先
	西 暦	年 月 から 現 在	
歴	西 暦	年 月 から 西 暦 年 月 まで	
	西 暦	年 月 から 西 暦 年 月 まで	

直近の職務経歴から順に記入してください。

記入欄が不足する場合は、証明資料貼付用紙の裏面を利用してください。

ウ. 国家資格

資 格	1	2	3	4	5	6	証明資料番号
	司法書士	弁理士	公認会計士	税理士	行政書士	その他	
	上記6. その他の資格（具体的に）						

複数の資格を取得している場合は主たるものを1つ記入してください。

証明資料貼付用紙に証明資料を添付し、証明資料番号を記入してください。

エ. 学位等

学 位 等	大学院名	大学院
	学位名等	

修士以上の学位を取得している場合、博士課程単位取得満期退学、研究指導認定退学の場合にのみ記載してください。それに関する証明書を提出してください。

オ. 外国語能力

外 国 語 能 力	取得年月日	取得した資格名称及び級・スコア等				証明資料番号
	西 暦 年 月 日	TOEFL			点	
	西 暦 年 月 日	TOEIC (LR)			点	
	西 暦 年 月 日	TOEIC & TOEIC SW			点	
	西 暦 年 月 日	(上記以外の外国語能力)				

証明資料貼付用紙に証明資料を添付し、証明資料番号を記入してください。

以上の内容に相違ありません。

年 月 日

志願者氏名

㊞

注1) 末尾に署名及び捺印がない場合は無効とします。

注2) 記載内容に虚偽の事実が含まれていた場合は、合格を取り消すことがあります。
また、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

証明資料貼付用紙

(社会人特別選抜入学試験)

受験番号	※
------	---

甲南大学法科大学院

氏名			証明資料番号	
証明する資格等	社会人特別選抜 5月選抜	<input type="checkbox"/> 職務経歴 <input type="checkbox"/> 国家資格 <input type="checkbox"/> 司法試験、予備試験の成績 <input type="checkbox"/> 外国語能力		
<p>(資料貼付欄)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大きい資料は、用紙の枠に収まるように縮小コピーしたものを貼付してください。 2. 用紙1枚につき資料1点を貼付してください。 3. 用紙が足りない場合は、この用紙をコピーして使用し、提出してください。 4. 職務経歴は裏面に記入してください。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 60%; text-align: center;"> <p>証明書類はコピー可</p> </div>				

(注) 1. 証明資料番号は用紙ごとに「1」から順に振ってください。
 2. ※欄は記入しないでください。

キ
リ
ト
リ
線

証明資料貼付用紙

(社会人特別選抜入学試験)

受験番号

※

甲南大学法科大学院

氏名			証明資料番号	
証明する資格等	社会人特別選抜 12月選抜	<input type="checkbox"/> 職務経歴 <input type="checkbox"/> 国家資格 <input type="checkbox"/> 司法試験、予備試験の成績 <input type="checkbox"/> 外国語能力		
(資料貼付欄)				
<div data-bbox="408 1178 1315 1402" data-label="List-Group"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大きい資料は、用紙の枠に収まるように縮小コピーしたものを貼付してください。 2. 用紙1枚につき資料1点を貼付してください。 3. 用紙が足りない場合は、この用紙をコピーして使用し、提出してください。 4. 職務経歴は裏面に記入してください。 </div>				
<div data-bbox="644 1630 1078 1720" data-label="Text"> <p>証明書類はコピー可</p> </div>				

(注) 1. 証明資料番号は用紙ごとに「1」から順に振ってください。
2. ※欄は記入しないでください。

証明資料貼付用紙

(社会人特別選抜入学試験)

受験番号

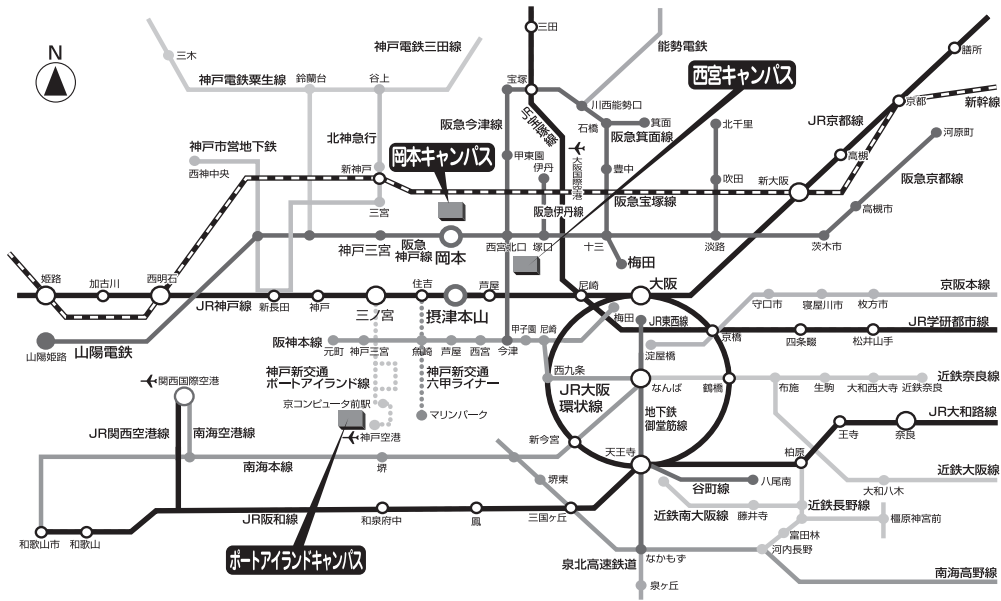
※

甲南大学法科大学院

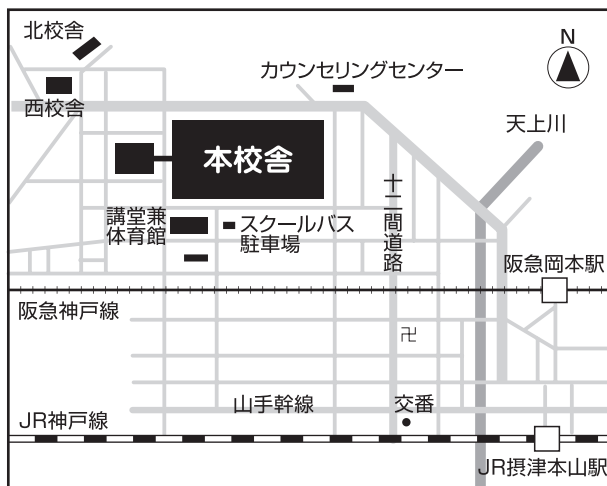
氏名			証明資料番号	
証明する資格等	社会人特別選抜 2月選抜	<input type="checkbox"/> 職務経歴 <input type="checkbox"/> 国家資格 <input type="checkbox"/> 司法試験、予備試験の成績 <input type="checkbox"/> 外国語能力		
(資料貼付欄)				
<div data-bbox="408 1176 1315 1402" data-label="List-Group"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大きい資料は、用紙の枠に収まるように縮小コピーしたものを貼付してください。 2. 用紙1枚につき資料1点を貼付してください。 3. 用紙が足りない場合は、この用紙をコピーして使用し、提出してください。 4. 職務経歴は裏面に記入してください。 </div>				
<div data-bbox="644 1628 1078 1720" data-label="Text"> <p>証明書類はコピー可</p> </div>				

(注) 1. 証明資料番号は用紙ごとに「1」から順に振ってください。
2. ※欄は記入しないでください。

アクセスガイド



岡本キャンパス



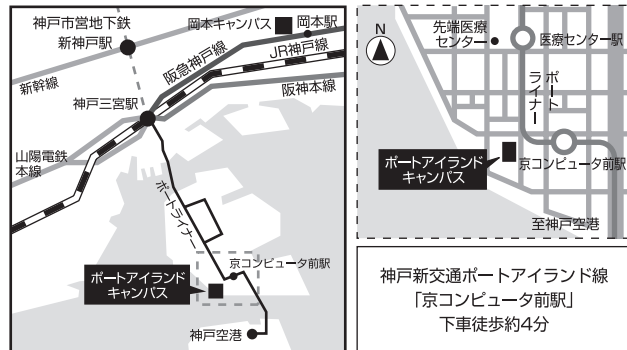
阪急神戸線「岡本駅」下車徒歩約10分
JR神戸線「摂津本山駅」下車徒歩約12分

西宮キャンパス



「神戸三宮」より……………14分 阪急各線「西宮北口駅」下車徒歩約3分
「大阪 梅田」より……………18分 JR神戸線「西宮駅」下車バスで約5分
「なんば」より……………29分 あるいは徒歩約13分

ポートアイランドキャンパス



神戸新交通ポートアイランド線
「京コンピュータ前駅」
下車徒歩約4分

甲南大学アドミッションセンター
(2018年4月設置)

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号
TEL (078) 435-2319 (直通)
FAX (078) 431-2908
E-Mail ao@adm.konan-u.ac.jp